

田名部中をアップデート ちょっと変わります

私たちは「夢や志を高く掲げ、やりがいのある事に打ち込み、共生の場を創る生徒」を目指します

キーワード
キャリア教育
インクルーシブ教育

学校経営グランドデザイン「人ひとり 物ひとつ 大切に作る学校」を目指し、田名部中が7年間受け継いできた生徒ファーストの理念に加え、キャリア教育・インクルーシブ教育の柱のもと、令和5年田名部中学校はアップデートします。引き続き、本校の教育活動にご理解とご協力をお願いします。
*グランドデザインについては参観日等で説明します。

日課が変わります

学校生活はもちろん帰ってからの生活も充実してほしいことから、帰りの会の前にやっていたGT（学習タイム）を朝読書の時間に実施します。また、生徒が主体的に自治的な取り組みができるよう、水曜日に毎週委員会活動の時間を設けるなど日課が変わります。それにより、下校時刻が昨年度よりも若干早くなります。詳しくは、日課表をご覧ください。

なお、毎日の下校時刻は月予定表や週予定表でご確認ください。また、学校部活動に参加せずに下校する生徒は月予定表の（ ）内の時間となります。

ともに学びます

本校に在籍するすべての生徒が、同じ学級の一員として学校生活を送ります。垣根のない学校生活の中で、共生社会の在り方について学ぶ機会とします。

したがって、昨年度まであった「あすなる学級」「こだま学級」「あおば学級」がなくなります。

ただし、障害の種別によって、少人数による支援が必要な場合や特別な授業においては、他の生徒と異なり、サポート教室で学習することもあります。

さらに、さまざまな事情により登校できずにいる生徒も活動を味わえるように、タブレットによる授業や行事の映像を配信します。

学び方が変わります

それぞれの学習能力にあわせ、個別最適な学びを進めるため、これまで、全員一律で出されていた家庭学習ノート1ページから、自己選択して取り組むものになります。

また、GT（学習タイム）でのまとめテストを廃止し、学習した内容の定着を授業や校内テストで確かめることになりました。学習大会では学級平均を出して競い合うことを止めて、各自が自分の目標を設定して取り組むことになります。

何がわかって何がわからないか、授業の前に確認する（予習）を進めることで、授業での学習内容を理解しやすくします。詳しくは、田名部中ホームページのお知らせをご覧ください。



学校部活動が変わります

この4月より学校部活動のうち、一部の部活動が地域クラブへ移行しました。また、任意制に変わりました。活動時間は変わりませんが、適切な休息も考え、祝日は原則として学校部活動を行わないことになりました。なお、地域クラブのバスを待つ生徒のために、視聴覚室を開放しております。

共により良く生きていくために、生徒が 主体で取り組む活動を支えます



どんな人とも共により良く生きていくためには、何をどのように考えて、行動していくことが大切なのかを生徒が主体となり話し合ったり、体験したりする機会を設けます。例えば、時代の流れや多様性について考えたときに、今の服装や髪型、学校生活のルールなどはどうであるのか考えたり、自分の住んでいる地区のためにできることはないかを考えたりして、保護者や地域と協働する活動を実施します。

体験活動を充実します

人は体験を通して気づきます。また、体験を通して、夢や志を持ちます。夢や志は「みつめる力」「つながる力」「やりぬく力」「えがく力」によって作られます。そのため、1年生は郷土体験学習、2年生では3日間にわたる職場体験学習、3年生では大学訪問を実施します。また、普段の学校生活や授業も体験学習として捉えます。学期末にその力のつき具合について評価することを通じて、教育活動の改善を図ります。

みんなで生徒をささえます

学校メールや学校ホームページを活用して、積極的に情報を発信していきます。

学校地域連携活動を強化し、学区懇談会を開催したり、PTA 地区協議会と子どもたちのSPGsの取り組みをタイアップしたりすることで、地域の宝である子どもたちの健全な成長をバックアップしていきます。

保護者と地域、学校の代表者で構成する「学校運営協議会」プロデュースの『たなぐの会』。誰でも参加して、田名部の子どもたちの未来を支える（＝たなぐ）をコンセプトに、無理なく不定期に開催し、連携・協働を進めていきます。

「たなぐ」の会 開催！

わいどに何ができねえが？ 短い時間だけど、一緒に考えてみるべし。



生徒に向き合う時間をつくります

朝の時間は、生徒の登校時刻や対応と重なり電話がつながりにくい状況です。よって、欠席・早退・遅刻になる場合は、「欠席フォーム」へ入力して送信していただきます。

教員が生徒と向き合う時間、心身の余裕、翌日の準備を行うなどによって、教育活動の質の向上を図るため、時間外を設けます。原則として夏場は19時30分以降、翌日7時までの電話応対は控えさせていただきます。時間外に用事もしくはご相談のある方は、後ほどご案内する「時間外フォーム」へ用件を送信していただきます。翌日、担当者から連絡いたします。

通信票の所見は3学期のみとしたり、学級担任などの押印をなくしたりするなど事務処理の簡略化をいたします。それに伴い、1学期は希望制の保護者面談、2学期は三者面談を実施し、個別に情報交換ができる機会を設けます。